

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書（別紙２）

団体名	認定 NPO 法人フリースペースたまりば
-----	----------------------

取組の名称	子ども若者のチャレンジを支える居場所事業
実施場所	コミュニティスペースえんくる (川崎市多摩区宿河原)
対象地域	川崎市 多摩区
対象地域の 特色・課題	多摩区ソーシャルデザインセンターでは学生を中心に活発な活動を行っているが、集団に属し、人と接することが得意ではない子ども若者の居場所は多くないと認識している。すべての子ども若者が自分らしい居場所を見つけて安心して一歩踏み出す支えあいが必要と考えている。
取組の趣旨・目的	様々な子どもたちと接する中で、中学生以上の子ども若者たちの居場所の必要性を感じ、少人数性で彼ら彼女らが自分らしく安心できる場があることで、一歩踏み出し、他者とつながり、地域・社会へ参画していくことを応援したい。必要であれば関係機関へ繋ぐ。 支援する・されるの一方的関わりではなく、ボランティアで関わる大学生、若者にとっても、地域参画のきっかけとなり自分たちが担い手になる双方向の体験が得られるような支援体制を目指す。
実施内容・実施スケジュール	①こども☆ユースきつき 無料 毎週 3 日 月・水・金 14:30～17:30 (3 時間) 小学生に加え学校にいかない 10 代～20 代の子どもたちが気楽に立ち寄れる自由に過ごせる居場所。飲み物 1 杯無料 ②えんくる食堂 大人 100 円 こども無料 第 2 土曜日 ランチ 3、4 土曜日 17 時～ 18 時～ 主に一人親家庭を中心にした多世代地域食堂 ③チャレンジ・ラボ 無料 全 5 回 飲み物付き 若者が一歩踏み出すため、地域で活躍する人の生き方、職業に触れて「やってみる」を応援する参加型プログラム ④時短料理教室 無料 (後半より) 一人親世帯の親子が対象、子どものみの参加も可能

参加者の年代	①未就学～小中高校生 ②20代までの子どもと家族 ③10～30代までの若者とその家族 ④高校生までの子どもとその家族	定員 (1回あたり)	①8～18名 延べ 1,333名 ②40～50名 延べ 1,516名 ③6～10名 延べ 35名 ④6～10名 延べ 26名
実施頻度	①週 3 158日 ②月 3 36日 ③隔月 5日 ④隔月 3日	活動日数 (年間)	202日
スタッフ体制	■事業責任者 1名 ■専任スタッフ 2名 ■ボランティアスタッフ (有償 無償) ①有償3名 (週1回) 保育、教育を学ぶ学生 塾講師 ②第3、4土曜日 有償2名×2日 無償2名 第1土曜日 無償2名 ③各専門講師 ④クックパッド(株)様 コーポレートブランディング部 本部長		
連携する団体・ 連携の手法	・川崎市多摩区、高津区社会福祉協議会 →対象者の紹介、情報共有 ・川崎市教育委員会 (スクールソーシャルワーカー) ・川崎市北部児童相談所 →必要時にケアカンファレンス ・社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター →ボランティアの募集 ・かわさき生活クラブ →情報共有 学習支援 キャリア教育 しゅう有 学習支援 キャリア教育 ・ワーカーズコレクティブ →就労試験 ・かわさきこども食堂ネットワーク (佐藤氏) →食堂の食品の提供		

取組実施により 見込まれた効果	①こども☆ユースきっさ 小学生の放課後の居場所として定着し、未就学児とお母さんの利用も増えてきました。 学校に行かない子どもたちの安心できる居場所として手話 CAFE、勉強 CAFE など安心して自分らしく過ごす子ども若者たちが増えてきました。 ※アンケートより 親が共働きのため、居場所がなく（子どもだけで家においておくのは心配）学校のわくわく以外に行く場所があることは大変助かります。わくわくは行くのを嫌がりますが、子ども喫茶は喜んで行っています。子ども喫茶があつて生活が回っている感じなので、なくなるとかなり困ると思います。えんくる食堂も大変助かります。ありがたいです。 ②えんくる食堂 第2土曜日のカレーは子どもだけで兄弟、友人と連れ立ってきたり、生まれたての赤ちゃんや未就学児連れの家族連れなど多様な方が気楽に立ち寄れる場として認識されるようになりました。第3、第4の夕方の食堂は、月に1度お弁当と一緒にパントリーも利用される方がほとんどで、なくてはならない場というご意見をいただいております。 ※アンケートより 季節に合ったメニューを工夫して作られていて、いつも親子で楽しい夕食時間が過ごせており毎月楽しみにしております。お弁当を家に持ち帰えられることで、自分も食事作りから解放されてとても時間的にもありがたいです。 ③チャレンジ・ラボ 実際に手を動かして、何かを創りあげる体験する時間は講師や他の参加者との出会いを通して新しい世界が広がったようです。 ※アンケートより いつも温かな雰囲気であらぐ空間で、感謝しています。 ④時短料理教室 単に食品やお弁当を渡すだけでなく、えんくるからお渡しする食材や家にある材料を活用して、忙しいお母さんや子どもでも簡単に調理できる献立を毎回講師が考案くださいました。みんなで作って一緒に食べる時間も大切にしています。 ※アンケートより 先生がとても素敵で好きなのでお会いするだけでテンション上がります(笑)安い食材で簡単にそばろ、ドレッシング、粉物などできる 子どもの予定が合わず、最近では参加出来ませんが、子どもにとっては良い経験になるので都合が合えばまた参加したいです。 ◎お陰様で、この活動を通して利用者の皆様にとって地域の頼れる場所になっているようです。 ※アンケートより ・困った時に安心出来る場所。
----------------------------	--

	子どもの相談にも乗ってくれているので、心の支えにもなっています。 ・我が家が助かる、嬉しくなる場所。 ・子供の為の居場所であると思いますが、実は母親の為の心の安らげる場所でもあります。 引き続き利用者の声を聴き必要とされる地域のまちのひろばとして地域に開き続けていきたいと思っています。
--	---